

授業科目 介護実習Ⅲ

【担当教員名】 岡田 史、大槻美智子、宮下築子 渡邊敏文、前田喜代子、星紀恵子	対象学年 2～3	対象学科 社会（介護）
	開講時期 2年後期～3年前期	必修・選択 介護福祉コース必修選択
	単位数 4	時間数 180

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

講義、演習、実習指導Ⅲで学んだ知識に基づいて、要介護者との人間的なかかわりを深め、要介護者のニーズを理解でき必要な介護サービスについて、介護過程の中から理解することができる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

- 1、高齢者介護施設や身体障害者療護施設を実習施設として、障害のレベルに応じて求められる介護技術の適切な使い方について学ぶ。
- 2、他職種との連携の中で、お互いの専門性について理解を深め、それぞれの専門領域について学ぶ。
- 3、施設におけるカンファレンスに参加し、施設における介護サービスの全般について理解できる。
- 4、夜間の施設利用者の生活が理解できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	実習は2月～3月において約4週間行う。 ・高齢者介護施設や身体障害者療護施設を実習施設とし、障害レベルに応じた介護サービスが提供できるよう、適切な介護技術について学ぶ。 ・医療・看護との連携の中で、医療分野、介護分野の職域について学ぶ。 ・実習Ⅰ・Ⅱで学んだことを更に深め、介護過程に基づいた介護計画が展開できる。 ・夜間勤務に参加し、夜間の利用者の生活や介護を理解する。 ・週2回実習担当教員が巡回し、サポートする。		実習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	実習ノート			
参考書	必要時推薦します。			
その他の資料	随時配布します。			

【評価方法】 出席及び実習態度	【履修上の留意点】 介護実習Ⅲでは介護実習指導Ⅲにおいて学んだ内容を具体化することが大切です。 決められた実習期間は休むことなく実習を進めなければなりません。 実習の諸注意について適宜お知らせします。
--------------------	---